



臨床研究に関する情報の公開

作成日: 2025/08/01

研究課題名	意識障害時の救急脳波：多施設共同観察研究
研究の対象	本院及び共同研究機関の ICU や ECU に入院中で意識障害があり、救急脳波を施行された患者。除外基準として脳波データがカルテから取得できない症例、アーチファクトが多く脳波判読困難な症例。
研究目的・方法	ICU で意識障害のある患者において、NCSE（non-convulsive status epilepticus：非痙攣性てんかん重積）の診断には脳波検査が重要です。近年発作リスクの評価のため救急脳波を用いた 2HELPS2B Score の有用性が提唱されているが、救急脳波の判読や評価は容易ではありません。また検査前の臨床症候、脳波所見、画像所見、治療内容、長期転帰の関連性は不明です。そこで今回我々は意識障害を呈した患者の臨床情報と救急脳波の所見を集積し、NCSE の診断の可否や予後予測の有用性について明らかにすることを目的としました。 (2) 研究方法 ICU や ECU に入院中で意識障害を呈し、原因検索や現状評価のために救急脳波を施行された患者を抽出します。それらの救急脳波データを検討する観察研究となります。研究に使用する情報には年齢、意識レベル、診断名などが含まれます。これらの情報を解析して救急脳波の特徴を明らかにし、最終的には研究成果を学会や論文などで報告します。 研究期間：許可日～2030 年 3 月 31 日まで
研究に用いる試料・情報の種類	情報；年齢、性別、診断名、治療内容、血液検査所見、画像検査データ、合併症、転帰に関する情報 等
外部への試料・情報の提供	個人情報を削除し誰のものか分からないよう加工した状態で、メール（パスワードロックをかけたエクセルデータ）、郵送、手渡し、WEB 登録、クラウドによって提供を受け、解析を検討します。
研究組織	研究代表者 広島大学大学院医系科学研究科脳神経内科科学 教授 丸山博文 共同研究機関 広島市民病院脳神経内科 上利大 北部医療センター安佐市民病院脳神経内科 穴戸丈郎 脳神経センター大田記念病院 脳神経内科 佐藤達哉 関西医科大学附属病院 脳神経内科 池田宗平 京都第二赤十字病院 脳神経内科 松浦啓 熊本大学病院 脳神経内科 松原崇一朗 筑波大学附属病院 脳神経外科 荒木孝太 聖マリアンナ医科大学 脳神経内科 赤松伸太郎 公益財団法人田附興風会医学研究所北野病院 黒田 健仁 熊本労災病院脳神経内科 松尾淳一 市立函館病院救命救急センター 安藤玲



	市立四日市病院脳神経内科 大山哲弥 名古屋市立大学医学部附属東部医療センター脳神経内科 柴田治人 独立行政法人国立病院機構災害医療センター脳神経内科 村松良子 東京女子医科大学附属足立医療センター 脳神経外科 横佐古卓
お問い合わせ先	本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。 ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、 研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。 また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出 ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。 照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先・研究責任者： 〒530-8480 大阪市北区扇町 2-4-20 公益財団法人田附興風会医学研究所北野病院 脳神経内科 黒田健仁 電話：06-6312-1221、FAX：06-6312-8867 研究代表者： 広島大学病院医系科学研究科脳神経内科学 丸山博文